財 務 諸 表 等

平成２２年度
（第７期事業年度）

自：平成２２年　４月　１日
至：平成２３年　３月３１日

独立行政法人　国立病院機構

目　　次

１．貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．損益計算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

３．キャッシュ・フロー計算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

４．利益の処分に関する書類　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

５．行政サービス実施コスト計算書　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０

６．注記事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１

７．附属明細書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
（１）固定資産の取得、処分、減価償却費（「第８７特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第９１資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細
（２）たな卸資産の明細
（３）有価証券の明細
（４）長期貸付金の明細
（５）長期借入金の明細
（６）独立行政法人国立病院機構債券の明細
（７）引当金の明細
（８）貸付金等に対する貸倒引当金の明細
（９）退職給付引当金の明細
（１０）資産除去債務の明細
（１１）資本金及び資本剰余金の明細
（１２）積立金の明細
（１３）運営費交付金債務及び当期振替額等の明細
（１４）運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細
（１５）役員及び職員の給与の明細
（１６）開示すべきセグメント情報
（１７）上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

８．添付資料
（１）決算報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
（２）監事の意見　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３
（３）会計監査人の意見　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
（４）施設別財務書類　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　（別冊１）
（５）事業報告書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　（別冊２）

財　務　諸　表

貸 借 対 照 表

（平成２３年３月３１日）

【独立行政法人 国立病院機構】

（単位：円）

科目	金額			
資産の部				
Ⅰ 流動資産				
現金及び預金		82,777,566,521		
有価証券		80,899,587,437		
医業未収金	136,835,592,733			
貸倒引当金	△ 710,817,582	136,124,775,151		
未収金		2,227,878,566		
医薬品		3,790,866,807		
診療材料		1,853,232,478		
給食用材料		127,853,585		
貯蔵品		587,285,889		
前払費用		109,923,635		
未収収益		84,645,421		
その他流動資産		267,175,421		
流動資産合計			308,850,790,911	
Ⅱ 固定資産				
1 有形固定資産				
建物	550,020,941,345			
減価償却累計額	△ 176,156,593,031			
減損損失累計額	△ 3,664,788,057	370,199,560,257		
構築物	24,936,895,672			
減価償却累計額	△ 9,617,963,398			
減損損失累計額	△ 194,843,222	15,124,089,052		
医療用器械備品	150,561,671,889			
減価償却累計額	△ 89,665,664,322			
減損損失累計額	△ 74,175,938	60,821,831,629		
その他器械備品	38,547,962,611			
減価償却累計額	△ 19,818,263,913			
減損損失累計額	△ 23,374,751	18,706,323,947		
車両	681,260,293			
減価償却累計額	△ 443,427,092			
減損損失累計額	△ 207,828	237,625,373		
放射性同位元素	98,162,398			
減価償却累計額	△ 60,548,545	37,613,853		
土地	479,163,108,921			
減損損失累計額	△ 1,156,135,064	478,006,973,857		
建設仮勘定		1,840,573,525		
その他有形固定資産		44,330,000		
有形固定資産合計		945,018,921,493		
2 無形固定資産				
借地権		6,450,000		
ソフトウェア		18,075,777,065		
電話加入権		204,681,188		
無形固定資産合計		18,286,908,253		
3 投資その他の資産				
投資有価証券		3,971,292,700		
長期貸付金		434,450,800		
破産更生債権等	2,644,184,513			
貸倒引当金	△ 2,644,184,513	0		
長期前払費用		243,795,591		
災害備蓄在庫		126,426,950		
その他投資資産		139,208,500		
投資その他の資産合計		4,915,174,541		
固定資産合計			968,221,004,287	
資産合計				1,277,071,795,198

【独立行政法人 国立病院機構】 （単位：円）

科目	金額			
負債の部				
Ⅰ 流動負債				
運営費交付金債務		426,337,344		
預り施設費		107,336,642		
預り補助金等		47,005,888		
預り寄附金		800,356,683		
一年以内返済長期借入金		46,146,239,656		
買掛金		31,717,214,005		
未払金		55,985,532,411		
一年以内支払リース債務		7,387,578,648		
未払費用		1,158,179,297		
未払消費税等		322,563,600		
預り金		2,563,576,535		
前受収益		22,249,728		
引当金				
賞与引当金	22,713,251,828			
損害補償損失引当金	73,715,000			
災害損失引当金	2,498,184,486	25,285,151,314		
その他流動負債		3,858,039,416		
流動負債合計			175,827,361,167	
Ⅱ 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金	3,244,223,656			
資産見返補助金等	2,700,102,170			
資産見返寄附金	2,296,540,286			
建設仮勘定見返施設費	282,481,142			
資産見返物品受贈額	51,756,888	8,575,104,142		
国立病院機構債券		2,000,000,000		
国立病院機構債券発行差額		△ 80,000		
長期借入金		464,972,623,744		
長期未払金		726,469,704		
引当金				
退職給付引当金		123,299,107,387		
リース債務		19,544,673,980		
資産除去債務		171,141,666		
その他固定負債		663,398,583		
固定負債合計			619,952,439,206	
負債合計				795,779,800,373
純資産の部				
Ⅰ 資本金				
政府出資金		212,958,276,891		
資本金合計			212,958,276,891	
Ⅱ 資本剰余金				
資本剰余金		199,211,324,489		
損益外減価償却累計額(－)		△ 14,621,383,289		
損益外減損損失累計額(－)		△ 543,436,871		
資本剰余金合計			184,046,504,329	
Ⅲ 利益剰余金				
施設設備整備等積立金		25,599,023,276		
積立金		9,156,707,015		
当期未処分利益		49,531,483,314		
（うち当期総利益）		（49,531,483,314）		
利益剰余金合計			84,287,213,605	
純資産合計				481,291,994,825
負債純資産合計				1,277,071,795,198

損　益　計　算　書

（平成２２年４月１日～平成２３年３月３１日）

【独立行政法人 国立病院機構】　　（単位：円）

科　　目	金	額		
経常収益				
Ⅰ　診療業務収益				
医業収益				
入院診療収益	661,755,936,779			
室料差額収益	10,087,301,982			
外来診療収益	137,611,110,002			
保健予防活動収益	3,331,859,425			
その他医業収益	4,378,267,557			
保険等査定減（－）	△ 1,992,959,854	815,171,515,891		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益	4,436,415,043			
資産見返運営費交付金戻入	482,540,072	4,918,955,115		
補助金等収益				
補助金等収益	1,580,487,825			
資産見返補助金等戻入	458,438,207	2,038,926,032		
寄附金収益				
寄附金収益		168,255,464		
資産見返物品受贈額戻入		5,464,399		
施設費収益		243,948,279		
その他診療業務収益		4,283,127,532		
診療業務収益合計			826,830,192,712	
Ⅱ　教育研修業務収益				
看護師等養成所収益		4,369,923,859		
研修収益		102,628,491		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益		629,472,660		
補助金等収益				
補助金等収益	34,279,450			
資産見返補助金等戻入	562,262	34,841,712		
寄附金収益				
寄附金収益		160,000		
資産見返物品受贈額戻入		9,494		
施設費収益		18,965,172		
その他教育研修業務収益		18,124,338		
教育研修業務収益合計			5,174,125,726	
Ⅲ　臨床研究業務収益				
研究収益		5,726,532,999		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益	4,414,673,349			
資産見返運営費交付金戻入	316,484,382	4,731,157,731		
補助金等収益				
補助金等収益	9,930,000			
資産見返補助金等戻入	4,124,197	14,054,197		
寄附金収益				
寄附金収益	311,932,522			
資産見返寄附金戻入	9,763,385	321,695,907		
その他臨床研究業務収益		30,081,631		
臨床研究業務収益合計			10,823,522,465	
Ⅳ　その他経常収益				
財務収益				
受取利息		324,414,874		
土地建物等貸付料収入		768,125,944		
宿舎貸付料収入		936,091,054		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益		33,194,933,044		
寄附金収益				
寄附金収益		2,195,000		
その他経常収益		1,520,986,261		
その他経常収益合計			36,746,746,177	
経常収益合計				879,574,587,080

【独立行政法人 国立病院機構】 （単位：円）

科　　目	金	額		
経常費用				
Ⅰ　診療業務費				
給与費				
給料	278,736,558,031			
賞与	48,099,020,265			
賞与引当金繰入額	19,769,252,940			
退職給付費用	52,644,717,279			
法定福利費	13,666,789,909	412,916,338,424		
材料費				
医薬品費	111,008,611,532			
診療材料費	66,062,404,548			
医療消耗器具備品費	4,611,829,325			
給食用材料費	10,416,039,309	192,098,884,714		
委託費				
検査委託費	5,012,320,246			
給食委託費	5,479,611,585			
寝具委託費	1,319,916,565			
医事委託費	9,004,642,512			
清掃委託費	2,804,351,563			
保守委託費	3,483,576,131			
その他の委託費	10,366,730,778	37,471,149,380		
設備関係費				
減価償却費	49,606,935,076			
修繕費	7,803,771,223			
器機賃借料	9,103,356,628			
地代家賃	255,511,236			
固定資産税等	291,178,966			
器機保守料	9,717,145,500			
器機設備保険料	255,340			
車両関係費	99,701,103			
ＰＦＩ費用	4,027,590	76,881,882,662		
研究研修費		279,901,010		
経費				
福利厚生費	233,415,075			
旅費交通費	1,264,402,638			
通信費	924,024,169			
消耗品費	6,733,457,214			
消耗器具備品費	3,131,524,412			
水道光熱費	16,793,326,640			
患者諸費	1,068,013,542			
租税公課	906,351,253			
医業貸倒損失	2,093,175			
貸倒引当金繰入額	441,402,677			
低価法評価損	5,465,657			
その他	2,384,777,760	33,888,254,212		
診療業務費合計			753,536,410,402	
Ⅱ　教育研修業務費				
看護師等養成所運営費				
給与費				
給料	2,986,868,917			
賞与	584,167,655			
賞与引当金繰入額	237,998,648			
退職給付費用	575,989,332			
法定福利費	145,420,034	4,530,444,586		
経費				
福利厚生費	873,747			
臨床実習協力費	73,876,183			
旅費交通費	53,280,992			
通信費	33,676,789			
消耗品費	144,175,310			
消耗器具備品費	172,406,548			

（単位：円）

科目	金額			
生徒関連諸費	265,741,230			
水道光熱費	244,223,151			
減価償却費	78,546,121			
その他	407,662,666	1,474,462,737		
研修活動費				
給与費				
給料	87,301,748			
賞与	12,677,509			
賞与引当金繰入額	5,218,164			
退職給付費用	9,188,560			
法定福利費	4,685,765	119,071,746		
経費				
福利厚生費	12,567			
旅費交通費	194,857,445			
通信費	5,083,012			
消耗品費	34,831,096			
消耗器具備品費	54,811,139			
水道光熱費	56,167,115			
減価償却費	16,608,148			
その他	130,083,294	492,453,816		
教育研修業務費合計			6,616,432,885	
Ⅲ 臨床研究業務費				
給与費				
給料	4,018,372,128			
賞与	680,784,860			
賞与引当金繰入額	293,621,571			
退職給付費用	484,807,814			
法定福利費	260,731,486	5,738,317,859		
材料費				
医薬品費	571,194,833			
研究材料費	178,390,090			
研究用消耗器具備品費	223,310,421	972,895,344		
経費				
福利厚生費	785,490			
旅費交通費	600,470,953			
通信費	48,381,920			
消耗品費	631,441,309			
消耗器具備品費	960,289,001			
水道光熱費	171,464,384			
委託費	605,328,459			
減価償却費	545,844,994			
その他	867,286,600	4,431,293,110		
臨床研究業務費合計			11,142,506,313	
Ⅳ 一般管理費				
給与費				
給料	1,553,035,099			
役員報酬	94,051,380			
賞与	317,964,023			
賞与引当金繰入額	145,235,510			
退職給付費用	33,218,992,583			
法定福利費	132,356,522	35,461,635,117		
経費				
福利厚生費	7,363,843			
旅費交通費	75,261,056			
通信費	28,479,194			
消耗品費	58,231,305			
消耗器具備品費	1,504,280			
水道光熱費	19,782,058			
賃借料	13,609,217			

【独立行政法人 国立病院機構】

（単位：円）

科　　目	金	額		
租税公課	37,149,333			
減価償却費	25,915,557			
その他	164,395,986	431,691,829		
一般管理費合計			35,893,326,946	
V　その他経常費用				
財務費用				
支払利息	11,768,996,122			
支払手数料	236,196,282			
その他経常費用	2,071,282,229	14,076,474,633		
その他経常費用合計			14,076,474,633	
経常費用合計				821,265,151,179
経常利益				58,309,435,901
臨時利益				
固定資産売却益			103,530,610	
その他臨時利益			578,781,635	682,312,245
臨時損失				
固定資産売却損			31,945,918	
固定資産除却損			3,209,351,894	
固定資産減損損失			1,688,680,029	
損害補償損失引当金繰入額			73,715,000	
賠償金等負担額			811,403,278	
その他臨時損失			3,645,168,713	9,460,264,832
当期純利益				49,531,483,314
当期総利益				49,531,483,314

キャッシュ・フロー計算書

（平成２２年４月１日～平成２３年３月３１日）

【独立行政法人　国立病院機構】　（単位：円）

科　　目	金　　額
Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	806,991,587,108
運営費交付金収入	4,858,107,063
補助金等収入	2,725,495,476
補助金等の精算による返還金の支出	△ 105,014,316
寄附金収入	84,814,457
その他の収入	4,267,891,319
人件費支出	△ 392,503,745,018
材料の購入による支出	△ 190,758,509,885
その他の業務支出	△ 96,719,423,529
小計	138,841,202,675
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	4,369,299,009
研修による収入	105,954,619
運営費交付金収入	629,472,660
補助金等収入	14,000,000
寄附金収入	100,000
その他の収入	17,497,106
人件費支出	△ 4,431,844,200
その他の業務支出	△ 1,850,663,477
小計	△ 1,146,184,283
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	5,692,133,761
運営費交付金収入	4,572,671,889
補助金等の精算による返還金の支出	△ 91,000
寄附金収入	468,986,883
その他の収入	33,336,688
人件費支出	△ 5,529,335,925
材料の購入による支出	△ 997,931,781
その他の業務支出	△ 4,143,920,865
小計	95,849,650
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	33,621,270,388
寄附金収入	3,195,742
その他の収入	3,639,766,128
人件費支出	△ 41,145,604,101
その他の業務支出	△ 6,288,064,507
小計	△ 10,169,436,350
利息の受取額	315,580,609
利息の支払額	△ 11,904,827,404
業務活動によるキャッシュ・フロー	116,032,184,897
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	108,500,000,000
定期預金の預入による支出	△ 73,800,000,000
有価証券の売却による収入	343,226,000,000
有価証券の取得による支出	△ 420,100,000,000
有形固定資産の売却による収入	439,936,159
有形固定資産の取得による支出	△ 50,853,158,018
無形固定資産の取得による支出	△ 949,169,739
施設費による収入	3,905,187,469
施設費の精算による返還金の支出	△ 7,939,000
貸出金の回収による収入	30,095,800

【独立行政法人　国立病院機構】

（単位：円）

科　　目	金　　額
貸出金による支出	△ 329,626,600
その他の投資活動による収入	4,451,000
その他の投資活動による支出	△ 1,505,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 89,935,727,929
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
債券の償還による支出	△ 3,000,000,000
長期借入れによる収入	17,200,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 47,984,394,656
金銭出資の受入による収入	17,350,000,000
リース債務償還による支出	△ 7,557,633,322
ＰＦＩ債務償還による支出	△ 49,632,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,041,660,103
Ⅳ　資金増加額	2,054,796,865
Ⅴ　資金期首残高	51,422,769,656
Ⅵ　資金期末残高	53,477,566,521

利益の処分に関する書類

（平成２４年２月１５日）

【独立行政法人 国立病院機構】 （単位：円）

科　　目	金　　額	
Ⅰ　当期未処分利益		49,531,483,314
当期総利益	49,531,483,314	
Ⅱ　利益処分額		
積立金	49,531,483,314	49,531,483,314

行政サービス実施コスト計算書

（平成２２年４月１日～平成２３年３月３１日）

【独立行政法人 国立病院機構】　　（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　業務費用			
（１）損益計算書上の費用			
診療業務費	753,536,410,402		
教育研修業務費	6,616,432,885		
臨床研究業務費	11,142,506,313		
一般管理費	35,893,326,946		
その他経常費用	14,076,474,633		
臨時損失	9,460,264,832	830,725,416,011	
（２）（控除）自己収入等			
診療業務収益	△819,622,898,887		
教育研修業務収益	△4,490,836,688		
臨床研究業務収益	△5,845,775,395		
その他経常収益	△3,551,813,133		
臨時利益	△682,312,245	△834,193,636,348	
業務費用合計			△3,468,220,337
Ⅱ　損益外減価償却相当額			2,426,116,660
Ⅲ　損益外減損損失相当額			61,299,322
Ⅳ　損益外除売却差額相当額			△ 55,971,868
Ⅴ　機会費用			
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	84,902,561		
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	4,870,019,897		4,954,922,458
Ⅵ　行政サービス実施コスト			3,918,146,235

注　記　事　項

Ⅰ．重要な会計方針

１．運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

２．減価償却の会計処理方法

（１）有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建　物	２	～	４７年
構築物	２	～	６８年
医療用器械備品	２	～	１５年
その他器械備品	２	～	１５年
車　両	２	～	６年
放射性同位元素	２	～	２３年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第８７）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

（２）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（５年）に基づいております。

３．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

４．貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

５．賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

６．損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

７．災害損失引当金の計上基準

震災により被災した資産の原状回復費用等の支出に備えるため、当事業年度末における見積額を計上しております。

８．有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

９．たな卸資産の評価基準及び評価方法

（１）医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

（２）診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

（３）給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

（４）貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

１０．債券発行差額の償却方法

債券発行差額は、債券の償還期間にわたって定額法により償却しております。

１１．行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

（１）国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

（２）政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

１０年利付国債の平成２３年３月末利回りを参考に１．２５５％で計算しております。

（３）政府又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

１０年利付国債の平成２３年３月末利回りを参考に１．２５５％で計算しております。

１２．リース取引の処理方法

リース料総額が３００万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が３００万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

１３．消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

１４．固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会　平成１４年８月９日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第６号　平成１５年１０月３１日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成１６年厚生労働省令第７７号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

１５．金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については短期的な預金及び公債に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は、独立行政法人通則法第４７条の規定等に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有しておりません。

借入金等の使途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

１６．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

区　　分	貸借対照表計上額	時　　価	差　　額
(1)現金及び預金	82,777	82,777	－
(2)医業未収金	136,835	136,835	－
(3)有価証券及び投資有価証券	84,870	84,963	92
満期保有目的債券	5,970	6,063	92
譲渡性預金	78,900	78,900	(－)
(4)国立病院機構債券	(2,000)	(2,030)	(30)
(5)長期借入金	(511,118)	(529,356)	(18,237)
(6)買掛金	(31,717)	(31,717)	(－)
(7)未払金	(55,985)	(55,985)	(－)
(8)リース債務	(26,932)	(26,692)	(△239)

（注１）負債に計上されているものは（）で示しております。

（注２）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

（１）現金及び預金，（２）医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（３）有価証券及び投資有価証券

満期保有目的債券の時価については、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

譲渡性預金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

（４）国立病院機構債券

当機構の発行する国立病院機構債券の時価は、市場価格によっております。

（５）長期借入金，（８）リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

（６）買掛金，（７）未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

＜会計方針の変更＞

（資産除去債務に係る会計基準）

当事業年度より、改訂後の独立行政法人会計基準（「独立行政法人会計基準の改訂について」（独立行政法人会計基準研究会、財政制度等審議会財政制度分科会 法制・公会計部会公企業会計小委員会 平成22年10月25日）及び「「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するＱ＆Ａ」（総務省行政管理局、財務省主計局、日本公認会計士協会 平成22年11月最終改訂））を適用しております。

これにより、従来の方法と比較して、経常利益が11,133,755円減少し、当期純利益が127,140,391円減少しております。

Ⅱ．貸借対照表

１．運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額

140,575,801,294円

２．運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る整理資源負担金の見積額

157,445,544,955円

３．運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額

239,769,000円

Ⅲ．損益計算書

１．国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

①	その他診療業務収益	264,559,820円
②	研修収益	33,278,000円
③	その他教育研修業務収益	2,518,646円
④	研究収益	17,892,665円
	合　計	318,249,131円

２．受取利息の内訳

①	受取利息	152,468,117円
②	有価証券利息	171,946,757円
	合　計	324,414,874円

３．固定資産売却益の内訳

①	土　地	93,493,468円
②	医療用器械備品	8,558,937円
③	その他器械備品	66,069円
④	車　両	1,412,136円
	合　計	103,530,610円

４．固定資産売却損の内訳

①	土　地	25,974,670円
②	医療用器械備品	4,908,722円
③	車　両	1,062,526円
	合　計	31,945,918円

５．固定資産減損損失

（１）減損損失の金額及び内訳

（単位：円）

用　途	場　所	減　損　損　失		
		建　物	そ の 他	計
遊休資産(A) （病棟等）	三重県津市大里窪田町357 外53箇所	1,082,603,500	606,076,529	1,688,680,029
小　計 (固定資産減損損失)		1,082,603,500	606,076,529	1,688,680,029
遊休資産(B) （研修棟等）	愛知県名古屋市名東区梅森坂5-101 外2箇所	61,299,322	0	61,299,322
小　計 (資本剰余金から控除)		61,299,322	0	61,299,322
合　　計		1,143,902,822	606,076,529	1,749,979,351

（２）減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しました。

（３）資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

（４）回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

６．その他臨時損失の内訳

①	震災による固定資産の原状回復費用	2,516,616,386円
②	その他	1,128,552,327円
	合　計	3,645,168,713円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書

１．資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	82,777,566,521円
現金及び預金勘定のうち定期預金	29,300,000,000円
資金期末残高	53,477,566,521円

２．重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	13,914,912,913円
寄附の受入による資産の取得	2,258,820,199円

Ⅴ．退職給付引当金

１．退職給付債務に関する事項

区　　分	平成２３年３月３１日現在
退職給付債務　（A）	△118,126,458,430円
未認識過去勤務債務（注）（B）	1,294,733,329円
未認識数理計算上の差異　（C）	△6,467,382,286円
退職給付引当金　（D）＝（A）＋（B）＋（C）	△123,299,107,387円

（注）平成１８年８月１日から国家公務員退職手当法の一部を改正する法律（平成１７年法律第１１５号）の適用を受けたため、過去勤務債務が発生しております。

２．退職給付費用に関する事項

区　　分	平成２３年３月３１日現在
勤務費用	18,118,111,102円
利息費用	2,568,918,454円
過去勤務債務の費用処理額	242,762,506円
数理計算上の差異の費用処理額	△1,030,306,939円
運営費交付金で財源措置された費用	32,699,212,116円
退職給付費用	52,598,697,239円

（注）上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、34,334,998,329円を計上しております。

３．退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区　　分	平成２３年３月３１日現在
割引率	１．０％
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度から１０年間
数理計算上の差異の処理年数	発生の翌事業年度から１０年間

Ⅵ. 資産除去債務関係

１．資産除去債務の概要

当機構は労働安全衛生法等の規定により生ずる債務として、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用、医療用器械備品等の廃棄時における放射性同位元素の除去費用、及び照明装置の廃棄時におけるポリ塩化ビフェニルの除去費用につき資産除去債務を計上しております。

２．資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積もりにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に１年から４１年と見積もっております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う財政投融資及び国債の利回りを参考に算定しており、０．１４１％から２．３４１％となっております。

３．当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高（注）	167,191,250 円
有形固定資産の取得に伴う増加額	1,990,376 円
時の経過による調整額	1,960,040 円
資産の除去による履行額	0 円
期末残高	171,141,666 円

(注)当事業年度より、改訂後の独立行政法人会計基準を適用したことによる期首時点における残高であります。

Ⅶ. オペレーティング・リース取引

１．貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料　85,415,018円

２．貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料　253,638,119円

Ⅷ. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

Ⅸ. 重要な後発事象

該当事項はありません。

財　務　諸　表
（附属明細書）

1．固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）
及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額	当期償却額	減損損失累計額	当期減損額	差引当期末残高	摘要
有形固定資産（償却費損益内）	建物	477,579,237,133	18,996,097,276	7,612,860,271	488,962,474,138	162,059,442,624	21,967,872,972	3,125,264,948	1,082,603,500	323,777,766,566	
	構築物	20,894,754,074	2,272,644,742	171,660,140	22,995,738,676	9,093,730,516	1,118,718,690	190,929,460	17,824,998	13,711,078,700	
	医療用器械備品	133,667,451,456	19,759,390,596	2,865,170,163	150,561,671,889	89,665,664,322	16,223,376,942	74,175,938	274,214	60,821,831,629	
	その他器械備品	36,633,014,450	7,554,162,419	5,639,214,258	38,547,962,611	19,818,263,913	5,579,745,913	23,374,751	556,090	18,706,323,947	
	車両	597,882,115	103,226,818	19,848,640	681,260,293	443,427,092	67,874,429	207,828	0	237,625,373	
	放射性同位元素	42,241,367	55,921,031	0	98,162,398	60,548,545	5,111,838	0	0	37,613,853	
	計	669,414,580,595	48,741,442,882	16,308,753,472	701,847,270,005	281,141,077,012	44,962,700,784	3,413,952,925	1,101,258,802	417,292,240,068	
有形固定資産（償却費損益外）	建物	57,423,626,709	3,870,350,629	235,510,131	61,058,467,207	14,097,150,407	2,306,159,800	539,523,109	61,299,322	46,421,793,691	
	構築物	1,809,177,621	148,812,691	16,833,316	1,941,156,996	524,232,882	119,956,860	3,913,762	0	1,413,010,352	
	計	59,232,804,330	4,019,163,320	252,343,447	62,999,624,203	14,621,383,289	2,426,116,660	543,436,871	61,299,322	47,834,804,043	
非償却資産	土地	479,707,444,687	4,589,141	548,924,907	479,163,108,921	－	－	1,156,135,064	587,421,227	478,006,973,857	
	建設仮勘定	1,902,790,632	6,202,062,382	6,264,279,489	1,840,573,525	－	－	－	0	1,840,573,525	
	その他有形固定資産	40,130,000	4,200,000	0	44,330,000	－	－	0	0	44,330,000	
	計	481,650,365,319	6,210,851,523	6,813,204,396	481,048,012,446	－	－	1,156,135,064	587,421,227	479,891,877,382	
有形固定資産合計	建物	535,002,863,842	22,866,447,905	7,848,370,402	550,020,941,345	176,156,593,031	24,274,032,772	3,664,788,057	1,143,902,822	370,199,560,257	
	構築物	22,703,931,695	2,421,457,433	188,493,456	24,936,895,672	9,617,963,398	1,238,675,550	194,843,222	17,824,998	15,124,089,052	
	医療用器械備品	133,667,451,456	19,759,390,596	2,865,170,163	150,561,671,889	89,665,664,322	16,223,376,942	74,175,938	274,214	60,821,831,629	
	その他器械備品	36,633,014,450	7,554,162,419	5,639,214,258	38,547,962,611	19,818,263,913	5,579,745,913	23,374,751	556,090	18,706,323,947	
	車両	597,882,115	103,226,818	19,848,640	681,260,293	443,427,092	67,874,429	207,828	0	237,625,373	
	放射性同位元素	42,241,367	55,921,031	0	98,162,398	60,548,545	5,111,838	0	0	37,613,853	
	土地	479,707,444,687	4,589,141	548,924,907	479,163,108,921	－	－	1,156,135,064	587,421,227	478,006,973,857	
	建設仮勘定	1,902,790,632	6,202,062,382	6,264,279,489	1,840,573,525	－	－	－	0	1,840,573,525	
	その他有形固定資産	40,130,000	4,200,000	0	44,330,000	－	－	0	0	44,330,000	
	計	1,210,297,750,244	58,971,457,725	23,374,301,315	1,245,894,906,654	295,762,460,301	47,388,817,444	5,113,524,860	1,749,979,351	945,018,921,493	
無形固定資産	借地権	6,450,000	0	0	6,450,000	－	－	0	0	6,450,000	
	ソフトウェア	26,336,007,434	9,663,798,593	7,009,396,335	28,990,409,692	10,914,632,627	5,311,149,112	0	0	18,075,777,065	
	電話加入権	207,169,170	0	1,224,000	205,945,170	－	－	1,263,982	0	204,681,188	
	計	26,549,626,604	9,663,798,593	7,010,620,335	29,202,804,862	10,914,632,627	5,311,149,112	1,263,982	0	18,286,908,253	
投資その他の資産	投資有価証券	5,955,911,087	15,709,050	2,000,327,437	3,971,292,700	－	－	－	－	3,971,292,700	
	長期貸付金	236,068,150	304,736,600	106,353,950	434,450,800	－	－	－	－	434,450,800	
	破産更生債権等	2,790,523,996	717,173,651	863,513,134	2,644,184,513	－	－	－	－	2,644,184,513	
	貸倒引当金	△ 2,790,523,996	△ 473,429,974	△ 619,769,457	△ 2,644,184,513	－	－	－	－	△ 2,644,184,513	
	長期前払費用	15,653,956	356,030,774	127,889,139	243,795,591	－	－	0	0	243,795,591	
	災害備蓄在庫	145,582,725	37,000,543	56,156,318	126,426,950	－	－	－	－	126,426,950	
	その他投資資産	143,036,500	666,000	4,494,000	139,208,500	－	－	0	0	139,208,500	
	計	6,496,252,418	957,886,644	2,538,964,521	4,915,174,541	－	－	0	0	4,915,174,541	

２．たな卸資産の明細

（単位：円）

種　　類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘　要
		当期購入・製造・振替	払出・振替	その他		
医薬品	3,342,985,915	112,028,721,467	111,579,806,365	1,034,210	3,790,866,807	注
診療材料	1,898,631,662	66,199,826,901	66,240,794,638	4,431,447	1,853,232,478	注
給食用材料	126,509,113	10,417,383,781	10,416,039,309	0	127,853,585	
貯蔵品	525,343,707	20,716,931,923	20,654,989,741	0	587,285,889	
計	5,893,470,397	209,362,864,072	208,891,630,053	5,465,657	6,359,238,759	

（注）当期減少額のその他は、低価法による評価損によるものです。

３．有価証券の明細

（１）流動資産として計上された有価証券

（単位：円）

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘　要
満期保有目的債券	国　債	994,655,000	1,000,000,000	999,692,437	0	
	財投機関債	997,900,000	1,000,000,000	999,895,000	0	
	計	1,992,555,000	2,000,000,000	1,999,587,437	0	
その他有価証券	譲渡性預金	78,900,000,000	78,900,000,000	78,900,000,000	0	
貸借対照表計上額合計				80,899,587,437		

（２）投資その他の資産として計上された有価証券

（単位：円）

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘　要
満期保有目的債券	国　債	1,941,050,000	2,000,000,000	1,975,472,500	0	
	財投機関債	1,992,356,000	2,000,000,000	1,995,820,200	0	
	計	3,933,406,000	4,000,000,000	3,971,292,700	0	
貸借対照表計上額合計				3,971,292,700		

４．長期貸付金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘　要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	237,308,150	329,626,600	29,823,950	93,560,000	443,550,800	注
計	237,308,150	329,626,600	29,823,950	93,560,000	443,550,800	

（注）１．当期減少額のうち「償却額」は奨学金貸与規程第１１条による返還免除額です。
　　２．一年以内回収長期貸付金（期末残高9,100,000円）を含めております。

５．長期借入金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率（%）	返済期限	摘　要
財政融資資金	541,903,258,056	17,200,000,000	47,984,394,656	511,118,863,400	2.12%	平成23年5月25日～平成47年3月20日	
計	541,903,258,056	17,200,000,000	47,984,394,656	511,118,863,400			

６．独立行政法人国立病院機構債券の明細

（単位：円）

銘　　柄	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	利率（%）	償還期限	摘　要
第3回 独立行政法人国立病院機構債券　／　３年	3,000,000,000	0	3,000,000,000	0	1.31%	平成22年6月21日	
第4回 独立行政法人国立病院機構債券　／　５年	2,000,000,000	0	0	2,000,000,000	1.63%	平成24年6月20日	
計	5,000,000,000	0	3,000,000,000	2,000,000,000			

７．引当金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘　要
			目的使用	その他		
賞与引当金	22,810,720,752	22,713,251,828	22,810,720,752	0	22,713,251,828	
損害補償損失引当金	52,614,400	73,715,000	52,614,400	0	73,715,000	
災害損失引当金	0	2,498,184,486	0	0	2,498,184,486	
計	22,863,335,152	25,285,151,314	22,863,335,152	0	25,285,151,314	

８．貸付金等に対する貸倒引当金の明細

（単位：円）

区　　分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘　要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
医業未収金	129,110,261,669	7,725,331,064	136,835,592,733	732,002,158	△ 21,184,576	710,817,582	
一般債権	129,110,261,669	7,725,331,064	136,835,592,733	732,002,158	△ 21,184,576	710,817,582	注１
未収金	2,543,198,635	△ 315,320,069	2,227,878,566	0	0	0	
一般債権	2,543,198,635	△ 315,320,069	2,227,878,566	0	0	0	
破産更生債権等	2,790,523,996	△ 146,339,483	2,644,184,513	2,790,523,996	△ 146,339,483	2,644,184,513	
破産更生債権等	2,790,523,996	△ 146,339,483	2,644,184,513	2,790,523,996	△ 146,339,483	2,644,184,513	注２
計	134,443,984,300	7,263,671,512	141,707,655,812	3,522,526,154	△ 167,524,059	3,355,002,095	

（注）１．一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。
　　２．破産更生債権等（発生から１年以上経過した医業未収金及び未収金）については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

９．退職給付引当金の明細

（単位：円）

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
退職給付債務合計額	102,515,721,000	21,619,813,514	6,009,076,084	118,126,458,430	
退職一時金に係る債務	102,515,721,000	21,619,813,514	6,009,076,084	118,126,458,430	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	6,890,824,710	△ 930,631,320	787,544,433	5,172,648,957	
年金資産	－	－	－	－	
退職給付引当金	109,406,545,710	20,689,182,194	6,796,620,517	123,299,107,387	

１０．資産除去債務の明細

区　　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
労働安全衛生法等に基づく債務	0	72,885,232	0	72,885,232	注
特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務	0	83,909,549	0	83,909,549	注
ＰＣＢ特別措置法等に基づく債務	0	14,346,885	0	14,346,885	注
計	0	171,141,666	0	171,141,666	

（注）１．当期増加額には、適用初年度の期首における既存資産の帳簿価格に含まれる除去費用（労働安全衛生法等に基づく債務７２百万円、特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務８０百万円、ＰＣＢ特別措置法等に基づく債務１４百万円）を含んでおります。
　　２．当期増加額には、第９１特定の除去費用は含まれておりません。

１１．資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
資本金	政府出資金	195,608,276,891	17,350,000,000	0	212,958,276,891	注１
	計	195,608,276,891	17,350,000,000	0	212,958,276,891	
資　本 剰余金	資本剰余金					
	施設費	28,761,855,255	4,019,163,320	0	32,781,018,575	
	補助金等	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
	目的積立金	58,464,675,796	0	0	58,464,675,796	
	損益外除売却差額相当額	0	0	101,681,678	△ 101,681,678	注２
	その他	94,753,855,882	0	0	94,753,855,882	
	計	195,293,842,847	4,019,163,320	101,681,678	199,211,324,489	
	損益外減価償却累計額	12,271,296,701	2,426,116,660	76,030,072	14,621,383,289	注２
	損益外減損損失累計額	563,761,023	61,299,322	81,623,474	543,436,871	注２
	差引計	182,458,785,123	1,531,747,338	△ 55,971,868	184,046,504,329	

（注）１．当期増加額は、国立病院機構法第６条に規定する追加出資によるものです。
　　２．当期減少額は、「第８７特定の償却資産」に該当する資産の減少によるものです。

１２．積立金の明細

（単位：円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
積立金	0	9,156,707,015	0	9,156,707,015	注１
施設設備整備等積立金	0	25,599,023,276	0	25,599,023,276	注２
計	0	34,755,730,291	0	34,755,730,291	

（注）１．当期増加額は独立行政法人通則法第４４条第１項の規定に従い、前期の利益処分において整理した額です。
　　２．当期増加額は独立行政法人通則法第４４条第３項の規定により主務大臣の承認を受けた額です。

１３．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

（１）運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当 期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運 営費交付金	資本剰余金	小計	
平成２２年度	0	43,681,522,000	42,675,494,096	579,690,560		43,255,184,656	426,337,344
計	0	43,681,522,000	42,675,494,096	579,690,560	0	43,255,184,656	426,337,344

（２）　運営費交付金債務の当期振替額の明細
平成22年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	42,675,494,096	１．業務達成基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他 ２．当該業務に関する損益等 （１）損益計算書に計上した費用の額：42,675,494,096円 ア．診療業務　4,436,415,043円 （内訳） 結核医療経費　1,663,979,466円 小児救急医療経費　353,993,160円 総合周産期母子医療経費　123,882,916円 三次救急医療経費　462,137,880円 精神科救急医療経費　109,836,600円 救急勤務医支援事業　291,932,000円 産科医等確保支援事業　135,126,486円 精神医療経費　356,487,211円 臨床研修経費　473,140,800円 災害医療経費　465,898,524円 イ．教育研修業務　629,472,660円 （内訳） 国際医療協力経費　7,741,800円 看護師等養成所運営費　621,730,860円 ウ．臨床研究業務　4,414,673,349円 （内訳） 臨床研究センター運営経費　958,101,625円 臨床研究部運営経費　1,746,547,835円 研究費　1,710,023,889円 エ．その他　33,194,933,044円 （内訳） 退職手当（国勤務期間分）　14,704,696,834円 整理資源　17,941,115,000円 恩給負担金　50,026,000円 医療廃棄物等処理費用　120,587,940円 災害医療経費　20,189,670円 病院内保育所運営経費　358,317,600円 （２）固定資産の取得額：579,690,560円 ア．診療業務　421,692,020円 イ．教育研修業務　0円 ウ．臨床研究業務　157,998,540円 エ．その他　0円 ３．運営費交付金収益化額の積算根拠 年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に当てられる運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	579,690,560	
	資本剰余金	0	
	計	43,255,184,656	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	－　（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	－　（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第81第3項による振替額		0	
合計		43,255,184,656	

（３）運営費交付金債務残高の明細

交付年度	運営費交付金債務残高			残高の発生理由及び収益化等の計画
		業務等区分	金額	
平成22年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	診療業務	0	○　その他の事業のうち、国期間に係る退職手当について、計画に対し、退職者が少なかったため、運営費交付金債務として翌事業年度へ繰り越したもの。 ○　翌事業年度において計画どおり成果を達成できる見込みであり、翌事業年度において収益化する予定である。
		教育研修業務	0	
		臨床研究業務	0	
		その他	426,337,344	
		小計	426,337,344	
	期間進行基準を採用した業務に係る分	－	0	－　（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	－	0	－　（費用進行基準を採用した業務は無い）
	計		426,337,344	

１４．運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

（１）施設費の明細

（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘　要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	1,451,846,984	114,983,695	1,270,725,998	66,137,291	
独立行政法人国立病院機構施設整備費補助金	2,363,607,485	153,518,954	2,187,494,221	22,594,310	
計	3,815,454,469	268,502,649	3,458,220,219	88,731,601	

（２）補助金等の明細

（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関設備整備負担金	34,881,000	0	2,929,500	0	31,951,500	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	335,939,871	0	34,361,754	0	301,578,117	
疾病予防対策事業費等補助金（感染症対策特別促進事業費）	26,249,000	0	0	0	26,249,000	
疾病予防対策事業費等補助金（難病特別対策推進事業費）	418,000	0	0	0	418,000	
疾病予防対策事業費等補助金（がん診療施設情報ネットワーク事業費）	18,500,000	0	0	0	18,500,000	
疾病予防対策事業費等補助金（がん診療連携拠点病院機能強化事業費）	625,081,000	0	38,841,705	0	586,239,295	
疾病予防対策事業費等補助金（がん専門医臨床研修モデル事業費）	55,981,000	0	0	0	55,981,000	
疾病予防対策事業費等補助金（がん医療の地域連携強化事業）	24,775,000	0	0	0	24,775,000	
医療施設運営費等補助金（災害医療調査ヘリコプター事業）	29,954,000	0	0	0	29,954,000	
医療施設運営費等補助金（救急医療トレーニングセンター運営事業）	50,891,000	0	35,462,325	0	15,428,675	
医療施設運営費等補助金（DMAT事務局事業）	14,150,000	0	0	0	14,150,000	
医療施設運営費等補助金（医療の質の評価・公表等推進事業）	9,930,000	0	0	0	9,930,000	
新人看護職員研修事業補助金	57,447,689	0	1,909,750	0	55,537,939	
外国人看護師候補者就労研修支援事業補助金	834,000	0	0	0	834,000	
災害拠点病院整備事業費補助金	998,000	0	998,000	0	0	
小　　計	1,286,029,560	0	114,503,034	0	1,171,526,526	

（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
地域医療再生基金事業費補助金	456,020,482	0	248,372,021	0	207,648,461	
［北海道外８県］新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業費補助金	58,418,850	0	46,432,663	0	11,986,187	
［北海道外９県］救急勤務医支援対策事業補助金	16,411,000	0	0	0	16,411,000	
［北海道外４県］女性医師等就労環境改善対策事業補助金	21,418,000	0	0	0	21,418,000	
［北海道外２県］がん診療施設・設備整備費補助金	44,110,000	0	43,459,500	0	650,500	
［宮城県外２府県］受入困難事案患者受入医療機関支援事業補助金	2,675,000	0	0	0	2,675,000	
［栃木県外１県］感染症指定医療機関運営費等補助金	6,114,000	0	0	0	6,114,000	
［群馬県外３県］感染症外来協力医療機関整備事業費補助金	15,338,000	0	8,363,080	0	6,974,920	
［千葉県外１市］在宅移行児童一時支援事業補助金	4,576,785	0	0	0	4,576,785	
［東京都外２県］地域診療情報連携推進費補助金	69,228,000	0	69,095,010	0	132,990	
［岡山県外１県］診療協力支援事業費補助金	418,000	0	0	0	418,000	
［青森県］新型インフルエンザ医療体制整備費補助金	2,160,000	0	2,160,000	0	0	
［青森県］地域周産期母子医療センター設備整備費補助金	59,157,000	0	59,157,000	0	0	
［青森県］新型インフルエンザ外来設置医療機関設備整備費補助金	250,000	0	0	0	250,000	
［宮城県］事業所用太陽光発電・省エネルギー設備チャレンジ導入支援事業補助金	3,000,000	0	854,225	0	2,145,775	
［秋田県］新型インフルエンザ登録医療機関施設整備補助金	500,000	0	0	0	500,000	
［栃木県］地域医療に係る県民協働事業補助金	200,000	0	0	0	200,000	
［埼玉県］救命救急・周産期母子医療センター医療従事者処遇改善事業費補助金	5,358,000	0	0	0	5,358,000	
［千葉県］安心こども基金事業費補助金	156,000	0	0	0	156,000	
［東京都］感染症診療医療機関施設・設備整備費補助金	222,827,000	0	204,081,944	0	18,745,056	
［神奈川県］地域災害医療センター施設整備事業補助金	85,811,000	0	85,811,000	0	0	
小　　計	1,074,147,117	0	767,786,443	0	306,360,674	

（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
［神奈川県］災害医療拠点病院施設設備整備事業補助金	3,066,000	0	3,066,000	0	0	
［山梨県］救急勤務医手当支給事業費補助金	442,000	0	0	0	442,000	
［長野県］がん相談支援センター設置運営事業補助金	2,500,000	0	0	0	2,500,000	
［長野県］感染症指定医療機関施設・設備整備事業補助金	9,660,000	0	8,066,305	0	1,593,695	
［石川県］看護師等学校養成所実習機材整備事業補助金	12,000,000	0	6,532,050	0	5,467,950	
［静岡県］産科医等確保支援事業費補助金	220,000	0	0	0	220,000	
［三重県］小児・周産期医療提供体制推進事業費補助金	9,145,000	0	9,145,000	0	0	
［滋賀県］地域周産期医療体制強化設備整備費補助金	36,000,000	0	35,626,500	0	373,500	
［京都府］新型インフルエンザ対策事業費補助金	23,651,500	0	21,428,400	0	2,223,100	
［大阪府］救急医療充実確保事業費補助金	9,899,000	0	0	0	9,899,000	
［鳥取県］看護師等養成施設教育環境整備事業補助金	32,996,000	0	6,184,500	0	26,811,500	
［島根県］高度ながん検診機器利用促進事業費補助金	2,065,000	0	0	0	2,065,000	
［島根県］発熱外来施設整備費補助金	12,000,000	0	11,459,451	0	540,549	
［岡山県］医療施設等設備整備費補助金	43,305,000	0	43,305,000	0	0	
［広島県］医療施設運営費等補助金	20,000	0	0	0	20,000	
［広島県］産科周産期医療施設等整備事業	2,980,500	0	0	0	2,980,500	
［佐賀県］救命救急センター支援事業費奨励金	10,000,000	0	0	0	10,000,000	
［佐賀県］地域救命救急センター等施設整備事業費補助金	2,444,000	0	0	0	2,444,000	
［長崎県］DMAT派遣事業補助金	216,140	0	0	0	216,140	
［大分県］初診対応医療機関施設設備整備事業費補助金	20,000,000	0	17,581,000	0	2,419,000	
［大分県］地域医療再生施設設備整備事業費補助金	8,200,000	0	8,200,000	0	0	
小　　計	240,810,140	0	170,594,206	0	70,215,934	

（単位：円）

区　　分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	収益計上	
［大分県］新生児用高規格救急車整備事業費補助金	18,996,000	0	18,307,980	0	688,020	
［大分県］遠隔医療設備整備事業費補助金	7,297,000	0	7,297,000	0	0	
［大分県］救急医療施設運営費等補助金	1,592,000	0	0	0	1,592,000	
［宮崎県］県西部救急・周産期医療拠点病院整備事業費補助金	30,698,000	0	27,223,140	0	3,474,860	
［宮崎県］障がい児を育てる地域の支援体制整備事業補助金	1,000,000	0	0	0	1,000,000	
［さいたま市外１市］児童福祉施設入所児童等特別支援事業費補助金	312,000	0	0	0	312,000	
［新潟市外２市］病院群輪番制病院運営事業補助金	40,660,200	0	0	0	40,660,200	
［宇都宮市］救急医療体制運営費補助金	13,487,000	0	0	0	13,487,000	
［高崎市］高崎医療センター医療機器整備費等補助金	5,534,641	0	0	0	5,534,641	
［豊橋市］救急医療後方支援病院助成交付金	6,665,000	0	0	0	6,665,000	
［東近江市］東近江救急隊専用回線補助事業	29,700	0	0	0	29,700	
［富田林市］救急医療対策事業運営費補助金	1,537,000	0	0	0	1,537,000	
［宇部市］広域救急医療事業運営費補助金	1,539,720	0	0	0	1,539,720	
［岩国市］民間保育所等環境整備事業費補助金	74,000	0	0	0	74,000	
小　　計	129,422,261	0	52,828,120	0	76,594,141	
計	2,730,409,078	0	1,105,711,803	0	1,624,697,275	

１５．役員及び職員の給与の明細

（単位：円、人）

区　　分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役　　員	(4,320,000) 119,349,406	(3) 7	(0) 12,167,250	(0) 3
職　　員	(23,277,616,169) 326,839,196,363	(9,581) 51,668	(0) 20,717,147,200	(0) 4,398
合　　計	(23,281,936,169) 326,958,545,769	(9,584) 51,675	(0) 20,729,314,450	(0) 4,401

（注）　１．　役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。
２．　職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程によっております。
３．　支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
４．　非常勤の役員及び職員は、外数として（　　）で記載しております。
５．　中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

１６．開示すべきセグメント情報

（単位：円）

			診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
事業収益								
	医業収益		815,171,515,891	－	－	815,171,515,891	－	815,171,515,891
	看護師等養成所収益		－	4,369,923,859	－	4,369,923,859	－	4,369,923,859
	研修収益		－	102,628,491	－	102,628,491	－	102,628,491
	研究収益		－	－	5,726,532,999	5,726,532,999	－	5,726,532,999
	運営費交付金収益		4,918,955,115	629,472,660	4,731,157,731	10,279,585,506	33,194,933,044	43,474,518,550
	補助金等収益		2,038,926,032	34,841,712	14,054,197	2,087,821,941	0	2,087,821,941
	寄附金収益		168,255,464	160,000	321,695,907	490,111,371	2,195,000	492,306,371
	資産見返物品受贈額戻入		5,464,399	9,494	0	5,473,893	0	5,473,893
	施設費収益		243,948,279	18,965,172	0	262,913,451	0	262,913,451
	財務収益		0	0	0	0	324,414,874	324,414,874
	その他		4,283,127,532	18,124,338	30,081,631	4,331,333,501	3,225,203,259	7,556,536,760
	事業収益計		826,830,192,712	5,174,125,726	10,823,522,465	842,827,840,903	36,746,746,177	879,574,587,080
事業費用								
	業務費		753,536,410,402	6,616,432,885	11,142,506,313	771,295,349,600	－	771,295,349,600
	一般管理費		－	－	－	－	35,893,326,946	35,893,326,946
	財務費用		0	0	0	0	12,005,192,404	12,005,192,404
	その他		－	－	－	0	2,071,282,229	2,071,282,229
	事業費用計		753,536,410,402	6,616,432,885	11,142,506,313	771,295,349,600	49,969,801,579	821,265,151,179
事業損益（△損失）			73,293,782,310	△ 1,442,307,159	△ 318,983,848	71,532,491,303	△ 13,223,055,402	58,309,435,901
総資産			1,057,118,353,210	31,926,736,221	4,230,109,397	1,093,275,198,828	183,796,596,370	1,277,071,795,198
（主要資産内訳）								
	流動資産							
		現金及び預金	0	0	0	0	82,777,566,521	82,777,566,521
		医業未収金	136,835,592,733	0	0	136,835,592,733	0	136,835,592,733
	固定資産							
		有形固定資産	894,895,809,881	31,875,580,472	4,023,181,297	930,794,571,650	14,224,349,843	945,018,921,493

（注）１．セグメントの区分については、独立行政法人国立病院機構法に定められている業務内容に基づき、「診療事業」、「教育研修事業」及び「臨床研究事業」に区分しております。

２．事業の内容

「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業

「教育研修事業」：質の高い医療従事者（医師、看護師等）を養成・育成するための事業

「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業

３．事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用（35,893,326,946円）です。

４．総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金（82,777,566,521円）、管理部門が管理する土地(12,910,428,543円）、管理部門に係る建物（1,174,126,107円）です。

５．損益外減価償却相当額及び損益外減損損失相当額の各セグメントの金額は、以下のとおりです。

（単位：円）

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
損益外減価償却相当額	928,426,350	1,262,575,105	165,891,824	2,356,893,279	69,223,381	2,426,116,660
損益外減損損失相当額	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
	0	21,572,393	39,726,929	61,299,322	0	61,299,322

１７．上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

決 算 報 告 書

決　算　報　告　書

（平成２２年４月１日～平成２３年３月３１日）

【独立行政法人　国立病院機構】　（単位：円）

区　　分	予 算 額	決 算 額	差　　額	備　　考
収入				
運営費交付金	43,681,522,000	43,681,522,000	0	
施設整備費補助金	3,120,686,000	2,363,607,485	△ 757,078,515	工事の進捗の遅れにより厚生労働省において明許繰越を行ったこと等による。
長期借入金等	49,184,478,000	17,200,000,000	△ 31,984,478,000	内部資金を活用し借入金を抑制したことによる。
業務収入	802,070,919,501	828,462,828,806	26,391,909,305	平均在院日数の短縮等による上位施設基準を取得したこと等による。
その他収入	1,561,400,000	56,358,873,042	54,797,473,042	資金運用の戻入による。
計	899,619,005,501	948,066,831,333	48,447,825,832	
支出				
業務経費	739,053,518,849	744,369,043,288	5,315,524,439	
診療業務経費	671,619,066,921	679,981,678,432	8,362,611,511	医薬品費等の材料費が計画より増加したこと等による。
教育研修業務経費	6,690,853,222	6,282,507,677	△ 408,345,545	人件費及び経費を計画より削減したことによる。
臨床研究業務経費	9,988,081,800	10,671,188,571	683,106,771	経費が計画より増加したことによる。
その他の経費	50,755,516,906	47,433,668,608	△ 3,321,848,298	退職給付費用が計画より減少したことによる。
施設整備費	57,393,677,000	51,802,327,757	△ 5,591,349,243	工事の進捗の遅れにより、年度内の支払額が計画より減少したことによる。
借入金償還	52,009,180,000	50,984,394,656	△ 1,024,785,344	借入の減による。
支払利息	11,064,230,552	11,904,827,404	840,596,852	利息の支払が計画より増加したことによる。
その他支出	8,055,773,000	86,951,441,363	78,895,668,363	資金運用の預入による。
計	867,576,379,401	946,012,034,468	78,435,655,067	

（注）損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

（１）損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」

② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」

③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」

④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舎貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

（２）損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

（３）損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

監 事 の 意 見

監　査　報　告　書

独立行政法人国立病院機構
　理事長　矢　崎　義　雄　殿

私たち監事は、独立行政法人通則法第１９条第４項及び第３８条第２項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成２２年４月１日から平成２３年３月３１日までの第７期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

１．監事の監査の方法及びその内容

各監事は、独立行政法人国立病院機構監事監査規程に従い、理事、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席するほか、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告書の監査結果

一　事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。

なお、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

（２）財務諸表及び決算報告書の監査結果

一　会計監査人 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

二　財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）は、法人の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

三　利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。

四　決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成２３年６月２４日

独立行政法人国立病院機構

監　事　小野高史

監　事　山口正隆

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

平成２３年６月２４日

独立行政法人　国立病院機構
理事長　矢崎義雄　殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　荒尾泰則

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　山田洋一

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　鈴木裕子

指定有限責任社員
業務執行社員　公認会計士　山下康彦

当監査法人は、独立行政法人通則法第３９条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成２２年４月１日から平成２３年３月３１日までの第７期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、利益の処分に関する書類(案)及び附属明細書並びに事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。この財務諸表、事業報告書及び決算報告書（以下「財務諸表等」という。）の作成責任は、理事長にあり、当監査法人の責任は、独立の立場から、財務諸表等について意見を表明することにある。

当監査法人は、独立行政法人に対する会計監査人の監査の基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。これらの監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画し、試査を基礎として行われ、理事長が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。この合理的な基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表等の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人内部者による不正及び誤謬又は違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査の結果、当監査法人の意見は次のとおりである。

(1)　財務諸表（利益の処分に関する書類(案)を除く。）が、独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

(2)　利益の処分に関する書類(案)は、法令に適合しているものと認める。

(3)　事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。

(4)　決算報告書は、理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上